

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
相模台周辺地区

平成25年3月

神奈川県相模原市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4 - 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	小田急相模原駅の利用者数	人/日	54,477	55,100	55,163	確定 見込み	あり なし	54,366	H24年7月	×	東日本大震災後の節電の取組による駅利用者の一時的な減少も原因の一つと考えられる。 改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	改善傾向がみられたものの、震災後の節電の取組が駅利用者減少の一因とも考えられる。現在事業中の小田急相模原駅北口B地区再開発事業が完了すると、商業集積や来訪者の回遊性が高まることから、駅利用者の増加が見込めると考える。	
指標2	地区内定住人口	人	56,270	58,000	56,360	確定 見込み	あり なし	58,250	H24年4月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	小田急相模原駅北口再開発の一部完成及び地区内の下水道や通学路等整備により住環境が向上し、居住人口が増加したことを確認した。	
指標3	市民活動団体の活動回数	回/年	4,187	6,600	7,641	確定 見込み	あり なし	7,807	H24年7月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	利便性の高い小田急相模原駅北口再開発ビル内に多目的会議室が設置されたことにより、市民活動団体の活動回数が増加。地域の一体感が高まり、コミュニティ活動の醸成に係る効果が確認できた。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4 - その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	地区人口の社会増減	人/年	-190	167	確定 見込み			252	H24年4月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	小田急相模原駅北口の再開発及び地区内の生活道路や下水道の整備等により、安全・安心で快適な住環境の整備について効果を確認した。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4 - 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5 - に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	小田急相模原駅周辺の交通渋滞軽減、安全で便利な歩行空間	違法駐車等の軽減対策としてビル内に駐車場施設が計画された小田急相模原駅北口B地区再開発事業が継続中のため、交通整理員等を配置して交通安全の確保を行った。	当該箇所の交通渋滞の軽減及び歩行者を含めた交通安全が確保された。	小田急相模原駅北口B地区再開発事業の竣工
	米軍施設迂回交通により渋滞している道路の歩道整備や交差点改良	地区内の未完成道路における継続的な整備	整備完了箇所について歩道等が整備され、安心安全な歩行空間が創出された。	未完成道路の継続的な整備
	放置自転車問題の解決による歩行環境の改善	関係機関の協力を得た放置自転車の撤去やルール啓蒙活動	放置自転車が減少し、ルールの周知が図られた。	継続的な放置自転車の撤去及びルールの啓蒙活動
	商業集積や来訪者の回遊性創出	小田急相模原駅北口B地区再開発事業について平成25年9月の竣工を目指した継続的な支援	再開発事業は予定通り進行	竣工に向けた当該再開発事業の継続的な支援
	防災機能、公衆衛生を向上し、生活環境を向上	整備した生活道路、下水道施設及び雨水排水施設等の適切な維持管理を行った。	防災機能、公衆衛生、生活環境の維持が図られた。	整備した生活道路、下水道施設及び雨水排水施設等の継続的な維持管理
	おださがプラザ多目的会議室の開設による地区住民コミュニケーションの活性化	施設の適正な維持管理とHP・広報によるPRを実施	コミュニティ施設の利用者が増加した。	施設の継続的な維持管理とPR
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	自動車駐車場の整備	小田急相模原駅北口B地区再開発ビル内に自動車駐車場を設置する予定のため、同再開発事業の竣工に向けた継続的な支援。	再開発事業は予定通り進行	竣工に向けた当該再開発事業の継続的な支援
	商業集積や来訪者のさらなる回遊性創出	小田急相模原駅北口B地区再開発事業について平成25年9月の竣工を目指した継続的な支援	再開発事業は予定通り進行	竣工に向けた当該再開発事業の継続的な支援

事後評価シート 添付様式5 - から転記

様式4 - フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項